

平成23年6月30日

鹿児島経済同友会  
代表幹事 永田文治  
代表幹事 玉川文生

## 会員企業の節電への取り組みに関する緊急アンケート調査結果

### 【調査要約】

今夏の節電について、会員企業の94.8%が「実施中または実施予定」と回答、勤務時間・勤務スタイルの変更を実施予定の企業は89.1%に上った。具体的な対策としては、クールビズの実施の82.2%、クールビズの期間拡大42.6%、ノー残業デーの実施36.1%などが挙げられ、本格的な夏を前に、節電をすでに実施、または実施に移そうとしている企業が多いことが浮き彫りになった。

現在ある設備の運用による節電の取り組みでは、トイレ、給湯室などの不使用时の消灯、冷房温度の28度設定、OA機器のこまめな電源オフ、室内照明の間引き、昼休みの消灯などを実施。あらたな設備の導入による節電対策では、LED照明への取り替えなどが挙げられた。

今回の調査結果を踏まえて、鹿児島経済同友会は会員企業に対し、働き方の変更や設備の運用、工夫による一層の節電対策を呼びかけるとともに、従業員やその家族にも節電意識の高揚と実施を訴えていきたいと考えている。

### 【調査の概要】

■調査期間 平成23年6月21日～6月29日

■目的 東日本大震災の影響で、今夏の電力ピーク時にエネルギー需給が逼迫する事態が考えられ、全国的に企業や家庭において、節電の取り組みが求められている。本会の会員企業、事業所における節電への取り組み状況を把握し、企業、県民の節電や省エネへの意識を啓発する。

■対象 鹿児島経済同友会会員企業数 271社

■調査方法 ファックスによる送付、回収

■調査主体 企画提言委員会（委員長 内村二郎）環境問題委員会（委員長 川畑宏二）

■回答数 213社（回答率78.6%）

#### <業種別>

農林水産業	3社（1.4%）	不動産業	12社（5.6%）
鉱業	0社（0.0%）	運輸業	9社（4.2%）
建設業	27社（12.7%）	情報通信業	7社（3.3%）
製造業	26社（12.2%）	電気・ガス・熱供給・水道業	3社（1.4%）
卸売業	26社（12.2%）	サービス業	38社（17.8%）
小売業	16社（7.5%）	その他	17社（8.0%）
金融・保険業	29社（13.6%）		

#### <規模別>

50人以下	92社（43.2%）	51人～100人以下	49社（23.0%）
101人～300人以下	33社（15.5%）	301人～500人以下	16社（7.5%）
501人～1000人以下	10社（4.7%）	1001人以上	13社（6.1%）

- Q1 貴社で省エネに関する啓発事業を実施していますか。（複数回答可）
- 48.8% 従業員へ家庭での節電の呼びかけ
  - 25.4% 環境管理委員会等の委員会の設立、省エネ推進活動の組織化
  - 17.8% 社員向け研修会の実施
  - 16.9% キャンペーンの実施
  - 3.3% 講演会の実施
  - 17.4% その他（テナント、協力業者への呼びかけ 等）
- Q2 貴社の省エネ診断など、現状のエネルギー消費の実態について調査したことがありますか。
- 49.8% ある
  - 50.2% ない
- Q3 今年の夏に向けて、節電に取り組む計画がありますか。
- 94.8% 実施中、実施予定
  - 5.2% 特に計画なし
- Q4 削減目標を定めていますか。（夏季ピーク時（7月または8月）の消費電力）
- 57.9% 特に定めていない
  - 18.8% 10%未満～5%以上
  - 15.3% 15%以上
  - 7.4% 15%未満～10%以上
- Q5 勤務時間・勤務スタイルの変更による節電の実施予定
- 89.1% 実施中、実施予定
  - 10.9% 予定なし
- Q6 実施中、実施予定の企業で、具体的な実施内容は？（複数回答可）
- 82.2% クールビズ、軽装の実施
  - 42.6% クールビズ、軽装の期間の拡大（前年度に比べて）
  - 36.1% 事業場・職場単位におけるノー残業デーの設定
  - 3.0% 夏期休暇の拡大、または春期・秋期における休日出勤への振り替え
  - 2.5% 夜間操業の実施
  - 2.0% 休日操業の実施
  - 2.0% 在宅勤務の導入・促進
  - 1.5% 始業時間を早める
  - 1.0% 昼休み時間をずらす
  - 1.0% 休業日を増やす
  - 0.0% 始業時間を遅くする
  - 5.0% その他（クーラーの中止 等）
- Q7 設備の運用による節電の取り組み
- 96.5% 実施中、実施予定
  - 3.5% 予定なし

Q8 実施中、実施予定の企業で、具体的な実施内容は？（複数回答可）

- 74.8% トイレ、給湯室等の不使用時の消灯
- 67.3% 夏場の冷房温度を28℃に設定
- 54.0% OA機器などのこまめな電源オフ
- 52.5% 日光の取り入れによる室内照明の間引き、昼休みの消灯
- 48.5% 窓ガラスのブラインドを下す
- 48.0% 空調機器の清掃による効率向上
- 40.1% エントランスや廊下など使用頻度が低いエリアの照明の間引き
- 31.2% 不用なコンセントの引抜きなどで待機電力の削減
- 23.3% 終業時間に一斉消灯（必要な場所は再点灯）
- 14.9% 広告、ネオンの点灯時間の短縮、ライトダウン
- 5.0% エレベーターの間引き運転
- 2.5% 自動ドアなどを手動に切り替え
- 9.9% その他（扇風機の使用、PCの節電モード設定、自家発電の運転 等）

Q9. 設備の導入による節電の取り組み

- 57.9% 実施中、実施予定
- 42.1% 実施予定なし

Q10. 実施中、実施予定の企業で、具体的な実施内容は？（複数回答可）

- 38.6% LED照明への取り替え
- 20.8% 自動点灯、消灯センサーの取り付け
- 18.8% 省エネ空調設備の導入
- 17.8% インバーターなど省電力機器の取り付け
- 16.8% 遮光フィルム等の設置による空調効率の向上
- 11.4% 自然エネルギーの利活用（太陽光、太陽熱、風力、バイオマス、その他）
- 9.4% 自家発電設備の設置
- 8.9% 遮光用の植物カーテンの設置
- 8.4% 屋上緑化・壁面緑化の導入
- 8.4% 節水設備の導入
- 5.4% 蓄電・蓄熱システムの導入
- 3.5% 省エネ・創エネ給湯設備の導入
- 6.4% その他（ペアガラス、デマンド制御 等）

本件に関するお問い合わせ先

事務局 鹿児島経済同友会（浦底、田島）  
TEL:099-222-4492